



「鮎」は川魚の中でも、古くから人々に好かれ食されてきた魚です。そして、「鮎」の言葉を聞くと、夏を感じます。

さて、夏になると大雨が降り、川の水量が増したり濁ったりします。鮎をはじめ川魚の中には、流されないように砂や小石を食べて自重を増やして凌ぐ魚もいるそうです。更に水流が強くなると、岸に近づいたり柳の葉を口にくわえたりして凌ぐこともあるそうです。生き物の習性には、ものすごい力があり、驚かされます。

●6月末の人口動向● 島田市 94,148人 39,795世帯 初倉地区 12,800人 *前年同月比 -55人 5,483世帯 *前年同月比 +71世帯



「夏の里の楽校」のご案内

今年も、児童センターと初倉公民館共催の「夏の里の楽校」を以下のような計画で開催します。

1 期日と会場 令和7年8月6日(水) 初倉公民館

2 内 容 昔の遊び・おにぎり作り・工作(コースター作り) ※好評のため昨年度と同じ内容

多くの子供たちに公民館の活動に関心を持ち、来館してほしいと考えています。 詳しくは、「児童センターだより」をご覧ください。



「ふじのくに歴史演談in初倉

~坂本龍馬を斬った男 今井信郎の半生~」のご案内(再掲)

8月24日(日)午後2時から、「県民の日」歴史文化イベントとして、「ふじのくに歴史演談in初倉」を開催します。内容は、「坂本龍馬を斬った男 今井信郎の半生」で、舞台俳優の奥野晃士氏の「動読」や地域の皆様とのトークセッションを予定しています。

詳しくは、全戸に配布したチラシをご覧ください。また、公民館に掲示してありますのでご覧ください。



はつくら寺子屋(初倉小学校・初倉南小学校)開級式

初倉小学校と初倉南小学校の3年生の希望児童を対象に「はつくら寺子屋」を行っています。本年度は32人が参加しています。内容は算数の補充的な学習で、学校や保護者の皆様と連携を図りながら進めています。5月28日に初倉南小学校、6月11日に初倉小学校の開級式を行いました。式の中で、山中教育長から、「こういう式を使うかもと考えたり、絵や図をかいて答えをだ出したりすると算数が楽しくなりま

す」「初倉ならではの寺子屋です。1年経つと算数が好きになると思います」というお言葉をいただきました。子供たちは、とても意欲的に学習に取り組んでいます。自分のペースで考え、多くの問題に挑戦しています。素晴らしい集中力です。講師は、地域の皆さん、学校教育支援員、教員OB等です。





「読み聞かせ学習会」を開催します

小中一貫教育の充実のために、初倉地区3小中学校の読み聞かせボランティアの皆さんの交流を図るとともに、改めて読み聞かせのよさを確認したいと考え「読み聞かせ学習会」を計画しました。

- 1 日 時 令和7年8月8日(金) 午後1時30分~午後3時30分
- 2 会 場 初倉公民館 第1・2・3・4・5集会室
- |3 内 容 講話・情報交換 等 (本年度のテーマは平和(戦争)に関わる本の読み聞かせ方)
- 4 参加者 読み聞かせボランティア・一般の参加希望者・学校職員・地域学校協働活動推進員

読み聞かせボランティアをしてくださっている方だけでなく、読み聞かせに関心のある方にも参加していただき、一緒に読み聞かせのよさを学びたいと考えます。

お問い合わせは、初倉公民館(38-0002)担当(大塚)にご連絡ください。